



氏名	森本 誠司
年齢	33
勤務先名	かなえるリハビリ訪問看護ステーション（サテライト東）
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

H 2 9 . 9 . 1 4	保健福祉局 保健福祉相談部会
H . 3 0 . 1 . 1 9	保健福祉局 保健福祉相談部会
H . 3 0 . 2 . 2 4	大阪市北（城東区）ブロック区民公開講座
H . 3 0 . 3 . 8	保健福祉局 保健福祉相談部会
H . 3 0 . 7 . 1 5	3局合同市民啓発イベント
H . 3 0 . 8 . 2 2	保健福祉局 保健福祉相談部会

立候補の趣旨

私は病院勤務3年を経て現在、訪問看護ステーション4年勤務させて頂いております。その中で地域での理学療法士の働き方にはまだまだ可能性があふれていると感じております。地域では主に訪問リハビリ以外に介護予防教室をはじめ地域ケア会議や地域支援事業（短期集中サービス）等に参加させて頂いております。その中で「地域包括ケアシステム」のみに関わらず今後は「共生社会」における理学療法士の在り方が問われてくる時代だと考えております。「我がごと。まるごと」の社会の中で、理学療法士として社会の一役を担える可能性を広げていけるような取組みを協会を通し、発信していけるようになりたいと強く思い今回立候補させて頂きました。



氏名	徳永 大二郎
年齢	35
勤務先名	わだ整形外科クリニック
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

第45回 定期総会 議長

立候補の趣旨

現在、協会の会員数は10万人を超えており、今後も増員が予測されます。その中でも会員の8割が40歳以下という状況であります（2017.3月末）。我々理学療法士および協会が抱えている課題として、理学療法士の質の向上、理学療法士の職域拡大、国際活動の強化、組織力の強化などが挙げられます。その中で、協会の組織力の強化においては、各都道府県における理学療法士会の組織力の強化が、必要不可欠であると考えております。

代議員とは総会に提出された議題を討議し議決することができることと明記されております。すでに他府県の理学療法士会では、代議員制度の導入が実施されております。この代議員制度が、理学療法士協会にとって重要な位置付けとして認知して頂くためには、中堅にあたる会員の方々の協力が必要であります。そして、理学療法士および協会が抱えている議題を、一つ一つ解決していくためには、会員の皆様の意見を組み取り、それを代議員が理学療法士会に届け、討議し議決することが第一義と考えております。

精一杯頑張りますので、何卒宜しくお願い申し上げます。



氏名	青木 修
年齢	40
勤務先名	四條畷学園大学リハビリテーション学部
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2013、2014年 第53、54回 大阪府理学療法士学会大会 演題査読員
2013年 第53回 大阪府理学療法士学会大会 一般演題座長
2017年 北河内ブロック新人発表会 コメンテーター

立候補の趣旨

現在、大阪府理学療法士会には、7000名を超える会員が在会しています。

このような大きな団体では一人一人の声が届きにくく、だんだんと府士会の活動に興味を持てなくなってしまう現状があると思われます。

しかし、大きな団体であるからこそ社会に与えられる影響も大きく、その活動は重要となってきます。

私は、理学療法の社会への啓発普及と、府士会員への有益な活動を達成できるよう、皆様の声をもとに府士会の意思決定に寄与したいと考えております。

何卒、皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



氏名	西川 篤史
年齢	36
勤務先名	野崎徳洲会病院
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

介護技術講習会	北河内ブロック	代表	2014～
北河内ブロック	社会福祉局長		2017～

立候補の趣旨

この度、代議員に立候補させていただきました、医療法人徳洲会 野崎徳洲会病院の西川篤史と申します。

急性期病院の所属ではありますが、これまでに訪問・通所系サービスに携わった経験もあります。

府士会事業である、介護技術講習会には10年間関わっており、看護師・介護士・一般市民の方に対して、理学療法士としての介護技術を伝える役割を担わせていただいております。

今年度より総合事業にも関わっており、地域の方々やケアマネージャーとも更に密な連携を作っているところです。

現在は、大東市理学療法士会設立に向けて、尽力しております。

地域包括ケアシステムの強化のためにも、病院や在宅における現場の声を集約して府士会に伝えていく事、府士会の動きを会員の皆様へ伝える事に尽力したいと考えております。

宜しくお願い致します。



氏名 駒野 倫久

年齢 34

勤務先名 訪問看護ステーション彩

所属支部 東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

社会局	会誌編集部	部員	2年
社会局	医療・介護保険部	部長	4年
社会局	医療・介護保険部	部員	2年

立候補の趣旨

これまで医療・介護保険部での活動や訪問看護ステーションの運営をしている中で、理学療法士としての職域・将来をもっと明るいものにしなければならぬと強く感じてきました。

そのためにも組織・職能団体として声をあげていく必要があることは言うまでもなく、大阪府理学療法士会としても組織力を高めながら、より効果的・効率的に組織を運営していく一環として代議員制度が設けられたものと思います。

一方で、代議員制にすることで府士会員個々の声が届きにくくなるのではないかと不安も少なからず感じたため、現場の声を府士会に届けたいと思い立候補しました。



氏名	稲村 一浩
年齢	55
勤務先名	星ヶ丘医療センター
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2000－2015年：障害者福祉部部長・診療保険部・ブロック推進部等
2015－2016年：ブロック推進部部長
2017年：北河内ブロックブロック長

立候補の趣旨

ブロック発足時より、北河内ブロックの運営に係り、現在進行形の行政との事業、地域の関係団体、地域リハビリ連絡会などの共同事業を枚方市PT士会や、北河内の市町村代表で継続したく考えてます。
新体制は、大阪府PT士会の参加で市町村PT士会の活動を行うと知りました。大阪府PT士会の理事の選出や、総会等で地域の代表として発言できる代議員でいる必要があると考え今回立候補しました。よろしくお願いします。



氏名	金 光浩
年齢	51
勤務先名	関西医科大学附属病院
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成12年4月より2年間、大阪府理学療法士会新人教育部の部員として活動。
平成14年4月より2年間、大阪府理学療法士会生涯学習部の部員として活動。
平成14年12月 大阪府理学療法士会生涯学習部
第2回講習会「呼吸循環機能の基本的なとらえ方」「血液ガス分析」講演。
平成15年5月 大阪府理学療法士会生涯学習部研修会
「診療ガイドライン概説ー理学療法関連ー」「診療ガイドライン作成の手順」講演。

立候補の趣旨

大阪府士会のブロックが解散し市区町村士会に移行する来年度を機に、
枚方市の市会活動、大阪府士会の活動に貢献する決意で立候補いたしました。
13年間所属先での責任者として培ってきた経験を少しでも、
大阪府士会での活動に貢献できれば幸いです。



氏名	喜多 孝昭
年齢	40
勤務先名	守口生野記念病院
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2006年4月～現在	北河内ブロック守口市代表
2006年4月～2014年3月	北河内ブロック保健福祉部部員
2017年10月～現在	大阪府理学療法士会高齢者保健福祉部部員

立候補の趣旨

私は北河内ブロックの守口市代表を務めさせて頂いておりました。今年の総会でブロックは解散となり、各市区町村で士会を設立することとなりました。それに伴い、守口市でも守口市理学療法士会を設立することとなり、私が会長を務めさせて頂くこととなりました。守口市の理学療法士が働きやすい環境、充実した業務を行えるよう、各施設が連携し、守口市の結束を固めたいと考えています。さらに他の市区町村の士会とも連絡を取り合い、協力し合っていきたいと思っています。代議員となり、守口市会の声を直接府士会へ届けたいと思っています。また府士会の情報や意向についても、直接聞き、理解した上で皆様に届けたいと思っています。



氏名	井上 聖一
年齢	45
勤務先名	大寿会病院
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成15年～21年度	大阪市北ブロック運営委員 (平成20年～21年度には介護技術講習会を担当)
平成22年～28年度	大阪市南ブロック運営委員で主に学術局で活動 (平成26年～28年度には新人症例発表会実行委員長を兼任)
平成29年～30年度	北河内ブロック副ブロック長 ブロック推進部では市民公開講座を担当

立候補の趣旨

私は大阪府理学療法士会の運営を15年にわたって行ってまいりました。
最初は府士会の組織がどうなっているのか何も知らないままでしたが、多くの事業に関わる中で、どの事業も府士会に関わる方々の努力の成果として成り立っていることがわかるようになりました。
その恩返しの意味からも、これからも、府士会の活動に関与し続けていく所存です。
私たちのすべきことは、今まで諸先生方が発展させてこられた理学療法士の公益性、守ってこられた職域を維持・拡大させることです。
微力ながらも貢献させていただきたく、代議員として立候補いたします。



氏名	奥埜 博之
年齢	39
勤務先名	摂南総合病院
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成29年～現在 大阪府理学療法士会北河内ブロック副ブロック長

立候補の趣旨

私は昨年北河内ブロックの副ブロック長をさせて頂く中で、中堅として大阪府士会の活動にさらに貢献するべきではないかと思い立ち、この度立候補させて頂きました。今後は市町村単位での府士会活動の促進に向けての啓蒙活動や、若手の意見を積極的に取り入れる役割を担っていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いします。



氏名	西山 良平
年齢	45
勤務先名	わだ整形外科クリニック
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成29年 第6回北河内ブロック市民公開講座 講師アシスタント

立候補の趣旨

私はこれまで、総合病院やスポーツ整形外科クリニックにおいて一般整形ならびにスポーツ愛好家やジュニアアスリートを対象に、また実業団スポーツチームの専属理学療法士として、トップアスリートを対象としたスポーツ理学療法業務を中心に約15年間従事して参りました。

また社会活動として大阪府理学療法士会北河内ブロック主催市民公開講座「中学生軟式野球における障害予防」の講師アシスタントとして参加しております。さらに他県での学童野球における500～600名規模の野球肘検診スタッフやアスリートケア主催の甲子園メディカルサポートスタッフなどの障害予防事業にも積極的に参加をして参りました。

最近では予防医療に注目が集まる中、理学療法士の職域拡大として大阪府士会において学校運動器検診や車椅子テニスおよびマラソンでのメディカルサポート事業を通じ予防医療の一翼を担うべく参画しております。

しかしながら会報誌やホームページを通じて告知がなされているものの会員全体への周知が十分になされていないことやスポーツに関する参画事業数の根本的不足の問題があり今ひとつ組織としての統一性や職域拡大につなげていないのではないかと危惧しております。

若手・中堅療法士の中にはスポーツ理学療法への関わりを志す声を時折耳にしますが、どのように関わりを持てばよいのかわからないまま日々の理学療法業務に従事している姿を目にします。

この度代議員として特にスポーツ理学療法に興味のある若手および中堅療法士の意見を十分に反映し、職域拡大としてスポーツ理学療法への関わりの機会を増やし、組織として統一性を持たせ、理学療法士としての存在感を示すべく尽力したいと思い立候補いたしました。



氏名 松木 明好

年齢 38

勤務先名 四條畷学園大学リハビリテーション学部

所属支部 東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2005	—	2013年	大阪府理学療法士会	事務局	総務部	部員
2013	—	2014年	大阪府理学療法士会	事務局	総務部	副部長
2014	—	2017年	大阪府理学療法士会	事務局	総務部	部長
2017年	—	現在	災害時支援対策特別委員			
2014年	—	現在	代議員（大阪）	日本理学療法士協会		

立候補の趣旨

これまで13年間、大阪府理学療法士会の運営に携わってまいりました。
これからは、会員約2000人の東支部の代議員として府士会運営執行部を監視し、
会員の意見を伝えていきたいと考えております。
ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。



氏名 田平 雅人

年齢 24

勤務先名 森整形外科

所属支部 東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

特にありません。

立候補の趣旨

今回、代議員に立候補させていただいた理由は2つあります。
まず1つ目は、自身の成長の為です。社会人となり3年目の今、病院内での仕事が徐々が増えていき、困難な場面にも遭遇しました。このような経験を得て過去を振り返った時に、学生の時には考えられなかったほどに、思考力や行動力が向上していることに気づきました。様々な事を経験することが、自身の成長につながると身をもって体感しました。まだまだ能力は低いですが、代議員としての務めを果たすことで、更に成長することができると考えています。
2つ目は、若い理学療法士（以下 PT）の意見を、大阪府理学療法士会（以下 府士会）に届けたい為です。理学療法士として働くうえで、職域の拡大や理学療法士の質の担保など、日本理学療法士協会（以下 協会）や府士会にはとても大切な役割があると思います。
私の身近には、若いPTや経験年数の浅いPTが多いです。その私の知り合いのほとんどは、協会や府士会について無関心です。恥ずかしながら、私もほとんど無関心でした。
私が当選した暁には、まずは身近なPTから、これまで府士会に無関心であったPTも含めて色々な方から意見を聞いていきたいと思っています。そして、その意見を府士会へ伝え、繋げていきたいと考えています。
以上の2つの理由から、今回、代議員に立候補させていただきました。精一杯頑張りますので、何卒宜しくお願い致します。



氏名 玉置 昌孝

年齢 30

勤務先名 関西医科大学くずは病院

所属支部 東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

北河内ブロック生涯学習部部員（平成22年～現在）
北河内ブロック市民公開講座 アシスタント（平成23年～平成26年）
北河内ブロック市民公開講座 講師（平成27年～現在）
枚方市健康講座 講師（平成27年～現在）

立候補の趣旨

現在、地域包括ケアシステムの完成に向けて、各市町村単位で様々な取り組みが進められているかと思います。また、大阪府理学療法士会においてもこの度の組織改編によって市町村理学療法士会の設立が進められております。市町村理学療法士会の設立は地域での理学療法士の活躍をより一層支援できる体制への第一歩と考えておりますが、それと同時に今まで大阪府理学療法士会が実施していた研修会や各事業も会員の皆様にとって非常に有益なものと考えております。

私は北河内ブロックにて生涯学習部の研修や市民公開講座などのブロック活動に携わる中で、たくさんの方の事を学び、成長することが出来ました。会員の皆様が自らの知識・技術を磨こうとする姿勢、地域住民の健康に寄与しようとする姿勢は理学療法士としての大切な資質であると考えます。日々の現場での皆様の取り組みが大阪府理学療法士会に届き、支援いただけることで、より一層、理学療法士としての地域での活躍が期待できると考えます。

以上より、私は地域で活躍する皆様と大阪府理学療法士会のつなぎ役として、お役に立ちたいと考え、代議員に立候補いたしました。

まだまだ若輩者ではございますが、ご支援のほどよろしくお願いいたします。



氏名	米元 佑太
年齢	29
勤務先名	東大阪山路病院
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成26年～ 大阪府理学療法士会 中河内ブロック学術部

主に地域の新人症例発表会の運営に携わり、演者の皆様のお手伝いをさせて頂きました。

立候補の趣旨

この度、大阪府理学療法士会の代議員選挙に立候補した米元佑太です。
私は東大阪市にある一般病院に勤務しながら、ブロック活動を継続してまいりました。

現在、大阪府士会は市区町村単位の理学療法士協会への移行期です。
各地域の裁量が大きくなるなかで、府士会員にこれからのビジョンを示す府士会理事の役割はより一層重要になります。
また、日本理学療法士協会の生涯学習制度の改変に伴い設立された大阪府理学療法士会生涯学習センターの理事の役割も、私たち会員にとって非常に重要です。

定款改正によって、代議員でなければこれらふたつの団体の理事の選択に関わることができなくなりました。私は代議員として、皆様の意見・希望を反映した理事を選びます。

これからの活動単位である市区町村、今まで重要な役割を担ってきたブロック、新しく制定された支部、そして大阪府全体、それぞれの未来を見据えて働くことができる理事を、

これまでの大阪府士会の歴史の良い点を引き継ぎながらも、従来の慣習にとわられない柔軟な発想ができる、大阪府士会員の利益に資する理事を選びます。

投票をどうかよろしくお願いいたします。



氏名	壹岐 伸弥
年齢	30
勤務先名	川口脳神経外科リハビリクリニック
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

H27年	第27回大阪府理学療法学術大会	口述発表
H29年	北河内ブロック脳卒中勉強会	講師2回
H30年	北河内ブロック脳卒中勉強会	講師1回
H30年	枚方市理学療法士会	副会長

立候補の趣旨

この度、東支部の代議員として立候補しました。

私は、枚方市香里園にある医療機関兼介護保険サービス事業所に勤務しておりますが、週に1回は他施設病院へ勤務し、また介護認定審査会の審査員もさせていただいております。

今年度より、各市ごとでの士会が発足し、これから益々、他職種や地域のコミュニティと連携しながら、より専門職として多様に活動していくことが求められて来る時代へと変化しています。

“理学療法士はもとより、人間社会のより良い社会基盤の構築”に向けて、道なき道を進むことになるかと予想されますが、諸先輩方が積み上げてきたモノもあります。悪しき習慣は撤廃した方がいいのは勿論ですが、うまく活用できるものは利用させていただき、会員の皆様のご意見もあわせて、時代に即した制度の構築を図るお手伝いをさせていただけたらと考えております。



氏名	赤口 諒
年齢	27
勤務先名	摂南総合病院
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

H29年度～ 北河内地域リハビリテーション関係者委員会委員

立候補の趣旨

私は理学療法士になって5年目の若手ではございますが、総合病院にて急性期から生活期まで多様な現場を経験し、昨年度から北河内地域リハビリテーション関係者委員会の委員として活動しております。理学療法士は地域包括ケアや、昨今の高齢化の問題等への対応が急務となっています。しかし、多くの若手理学療法士がこうした問題への関心が低く、対応する士会運営への関与が少ないのが現状と感じております。若手が協会への参加し成長することこそが、士会の成長、底上げへと繋がると私は考えます。その先駆けとして、今回立候補させていただきました。まだまだ未熟者ではございますが、どうかご支援いただけますよう宜しくお願い致します。



氏名	實光 遼
年齢	28
勤務先名	喜馬病院
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

2017年～現在：ブロック推進部（市民公開講座事業財務担当）

立候補の趣旨

私はまだまだ若輩者ではありますが、これまで先輩方が築き上げてきた（公社）大阪府理学療法士協会をさらに発展させ、これから益々増えてくる理学療法士の後輩たちのために立候補を致しました。

というのも、私が仕事をする上で大切にしている軸としているものは、“手を差しのべあい、誰もが役に立つ社会づくりに貢献する”です。今求められている地域包括ケアシステムをきちんと構築するためにも、理学療法士に求められていること・可能を開くことをより確かなものにし、より社会に役に立つことに尽力したいと思っています。

また、数年前より大阪府理学療法士連盟の役員として政治・選挙活動にも携わらせて頂いてきました。その中で、私たち理学療法士の社会的役割や価値を広げ確立するためにも、学術・業務・教育・生活における質の担保や向上のための活動がもっと必要であると感じております。

本会が市町村士会となるこの機会に、大阪府理学療法士会のより一層の発展に役に立てる機会を頂ければ幸甚に存じます。まだまだ未熟者ではございますが、ご支援を賜りましょう、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



氏名	森 公彦
年齢	36
勤務先名	関西医科大学附属病院
所属支部	東支部

府士会活動歴（ブロック活動を含）

平成16年度～平成18年度 京都府理学療法士会 総務部部員
平成18年2月12日 第16回京都府理学療法士学会 運営委員

立候補の趣旨

私はこれまで急性期リハビリテーションに携わり、臨床、研究を行ってきました。臨床では、運動機能評価法の標準化や有効な治療法の開発を進め、情報を発信することが理学療法の発展に重要であると考えています。現在、私たちは地域包括ケアの展開に向けた治療システムを構築すべく、ICTを用いてシームレスな医療の展開に取り組んでいます。今後めざましく発展する情報技術やロボット技術を含め、臨床から研究成果として発信できる人材の育成が必要です。私は学術的な立場で大阪府理学療法士会の発展に微力ながらも貢献するために、努力する所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。